

市民アンケート調査結果（速報）について

◆調査目的

朝倉市復興計画の策定にあたり、基本理念に基づき行う復旧・復興施策を検討するための基礎資料とするため、平成29年7月九州北部豪雨による被災者に対して、アンケート調査を実施しました。

◆実施日程等

	内容
調査対象・配布数	平成29年7月九州北部豪雨において特に被害の大きかった8コミュニティ（松末、杷木、久喜宮、志波、朝倉、高木、三奈木、蜷城）の全世帯・7,319世帯
調査期間	平成29年11月27日～平成29年12月11日
調査方法	郵送配布、郵送回収（対象者に調査票・返信用封筒を送付）
回答数・回答率	2,391世帯・32.7%

◆設問内容

	設問内容
回答世帯の特性	世帯構成、被災前に住んでいたコミュニティ・行政区、被災前の住まいの形態、住まいの被災状況、現在の住まい
すまいと暮らしの再建	住まいの再建の意向、今後の住まいの意向、同じ地区（コミュニティ）に戻る（残る）ために必要なこと、すまいの再建にあたっての意見等、暮らしを再建する上で重視すること
安全な地域づくり	安全な地域づくりのために必要と考える施策（ハード対策、ソフト対策）
産業・経済復興	被災前の仕事、被災前後での仕事の変化、仕事再開の目処（休業中の方）、仕事を再開する上で重視すること、産業・経済復興において重視すること
自由意見	復興に向けたまちづくり等のアイデア・提案、意見・要望

◆コミュニティ別回答状況

	選択肢	配布数	回答数			回答率
			被災あり	被災なし	合計	
1	松末	247	86	26	112	45.3%
2	杷木	1,119	96	252	348	31.1%
3	久喜宮	763	85	118	203	26.6%
4	志波	575	38	100	138	24.0%
5	朝倉	2,672	315	628	943	35.3%
6	高木	183	47	35	82	44.8%
7	三奈木	1,134	66	254	320	28.2%
8	蜷城	626	139	83	222	35.5%
	無回答	—	—	—	23	—
	回答数	7,319	2,391			32.7%

◆市民アンケート調査結果（速報）の概要

- 回答率は松末地区が45.3%と最も高く、次いで高木地区（44.8%）、蜷城地区（35.5%）となっている。（問1）
- アンケート回答者のうち半数以上が「被害無し、り災証明を申請していない」となっている。（問3）
- 現在のお住まいとして、応急仮設住宅は1.6%、みなし仮設住宅は4.6%となっている。（問4）
- 今後のお住まいについて、「被災前の元の場所に住み続ける、住み続けたい」との回答が61.3%と最も高くなっている。（問7）
- すまいや暮らしを考える上で重視することについて、「自然災害に対する安全性の確保」や「日常生活（買い物、通院、通勤、通学など）の利便性の確保」との回答が多くなっている。（問9）
- 安全な地域づくりのために必要と考える施策について、ハード対策では「河川の改良（拡幅、浚渫、堤防の嵩上げ、蛇行対策等）」、ソフト対策では「災害時における情報伝達手段の確保・整備」の回答が多くなっている。（問10,11）
- 産業・経済復興のために必要と考える施策について、「若者の地元就職支援、若い世代の意見を取り入れた事業化の推進」や「積極的な企業誘致、企業の地方拠点化」との回答が多くなっている。（問17）

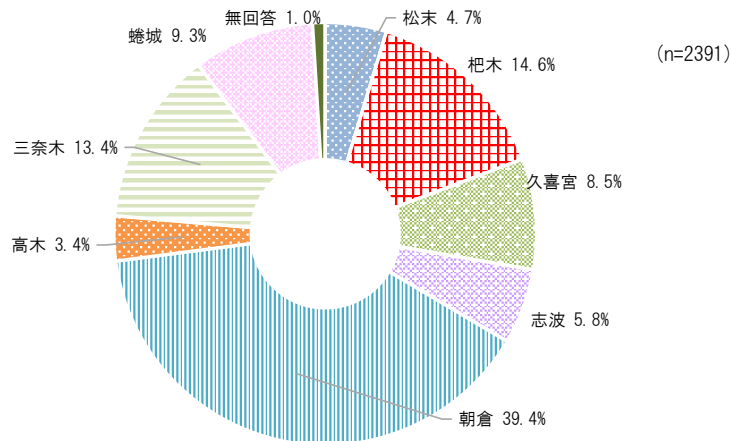
朝倉市復興計画策定のための市民アンケート調査 速報集計

2017/12/25 時点

豪雨災害時のお住まい、現在のお住まい等についてお尋ねします

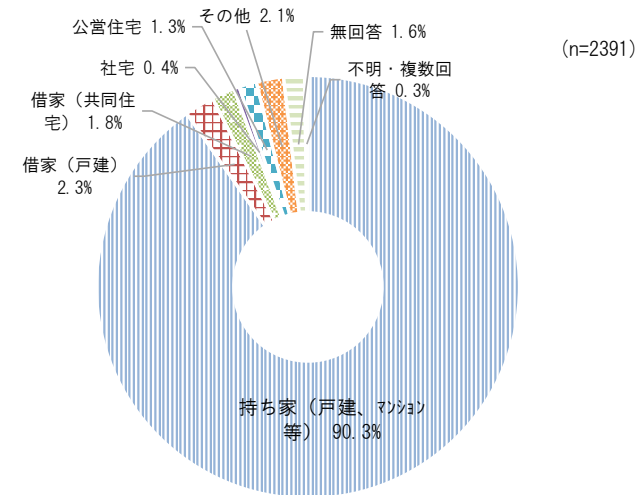
問1 豪雨災害時のお住まいのコミュニティ・行政区名を教えてください。〔ひとつに○印〕

	選択肢	回答	割合	アンケート回収率	
				配布数	回収率
1	松末	112	4.7%	247	45.3%
2	杷木	348	14.6%	1,119	31.1%
3	久喜宮	203	8.5%	763	26.6%
4	志波	138	5.8%	575	24.0%
5	朝倉	943	39.4%	2,672	35.3%
6	高木	82	3.4%	183	44.8%
7	三奈木	320	13.4%	1,134	28.2%
8	蜷城	222	9.3%	626	35.5%
A	無回答	23	1.0%		
Z	不明・複数回答	0	0.0%		
回答数		2,391	100%	7,319	32.7%



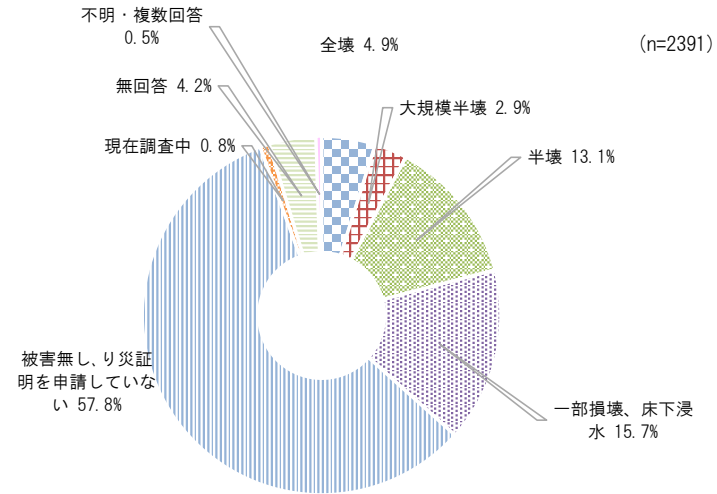
問2 豪雨災害時のお住まいの形態を教えてください。〔ひとつに○印〕

	選択肢	回答	割合
1	持ち家（戸建、マンション等）	2,159	90.3%
2	借家（戸建）	54	2.3%
3	借家（共同住宅）	42	1.8%
4	社宅	10	0.4%
5	公営住宅	32	1.3%
6	その他	50	2.1%
A	無回答	38	1.6%
Z	不明・複数回答	6	0.3%
回答数		2,391	100%



問3 お住まいの被災状況（り災証明の内容）を教えてください。〔ひとつに○印〕

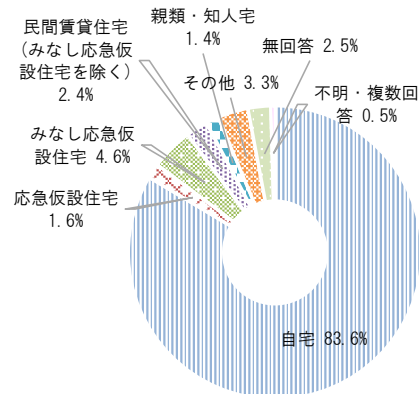
	選択肢	回答	割合
1	全壊	116	4.9%
2	大規模半壊	70	2.9%
3	半壊	314	13.1%
4	一部損壊、床下浸水	376	15.7%
5	被害無し、り災証明を申請していない	1,382	57.8%
6	現在調査中	20	0.8%
A	無回答	101	4.2%
Z	不明・複数回答	12	0.5%
回答数		2,391	100%



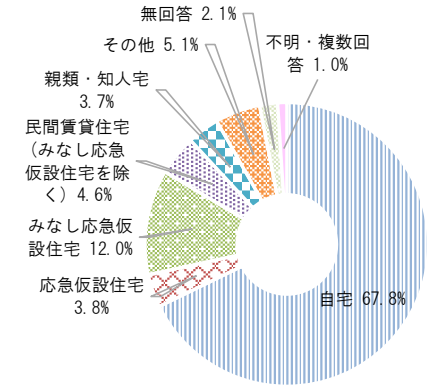
問4 現在のお住まいの形態を教えてください。〔ひとつに○印〕

	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	自宅	1,998	83.6%	594	67.8%
2	応急仮設住宅	39	1.6%	33	3.8%
3	みなし応急仮設住宅	111	4.6%	105	12.0%
4	民間賃貸住宅(みなし応急仮設住宅を除く)	58	2.4%	40	4.6%
5	親類・知人宅	34	1.4%	32	3.7%
6	その他	80	3.3%	45	5.1%
A	無回答	60	2.5%	18	2.1%
Z	不明・複数回答	11	0.5%	9	1.0%
回答数		2,391	100%	876	100%

●全体 (n=2391)

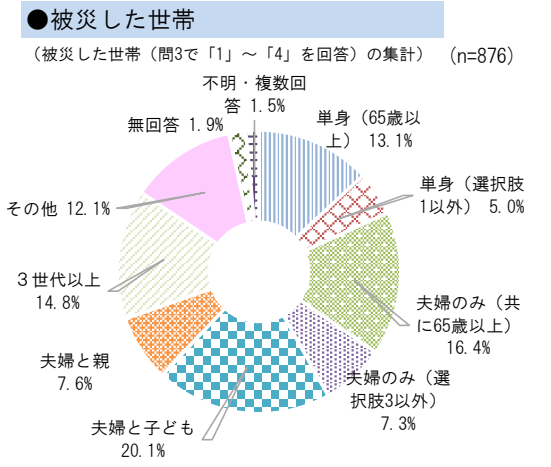
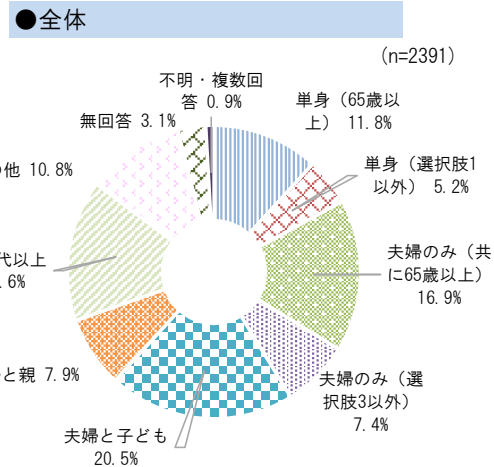


●被災した世帯 (被災した世帯(問3で「1」～「4」を回答)の集計) (n=876)



問5 現在の世帯構成を教えてください。〔ひとつに○印〕

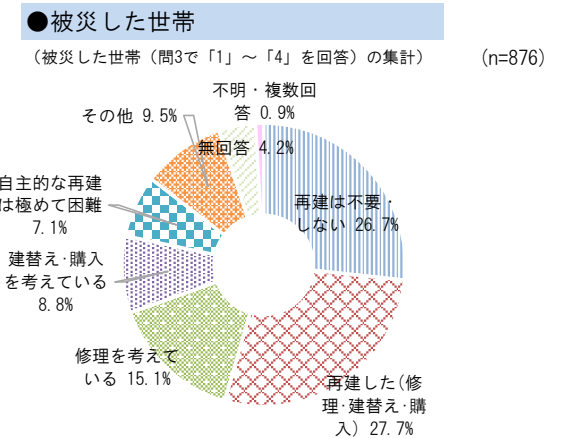
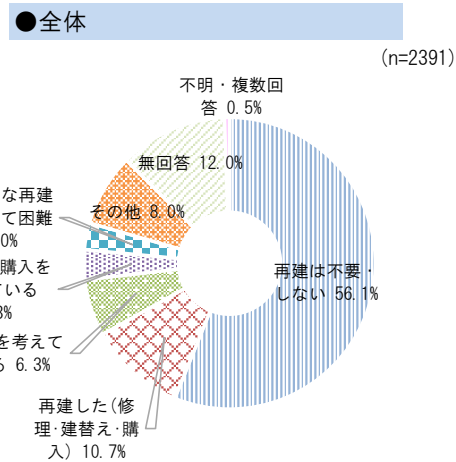
	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	単身（65歳以上）	282	11.8%	115	13.1%
2	単身（選択肢1以外）	124	5.2%	44	5.0%
3	夫婦のみ（共に65歳以上）	403	16.9%	144	16.4%
4	夫婦のみ（選択肢3以外）	177	7.4%	64	7.3%
5	夫婦と子ども	491	20.5%	176	20.1%
6	夫婦と親	188	7.9%	67	7.6%
7	3世代以上	373	15.6%	130	14.8%
8	その他	258	10.8%	106	12.1%
A	無回答	74	3.1%	17	1.9%
Z	不明・複数回答	21	0.9%	13	1.5%
回答数		2,391	100%	876	100%



すまいと暮らしの再建についてお尋ねします

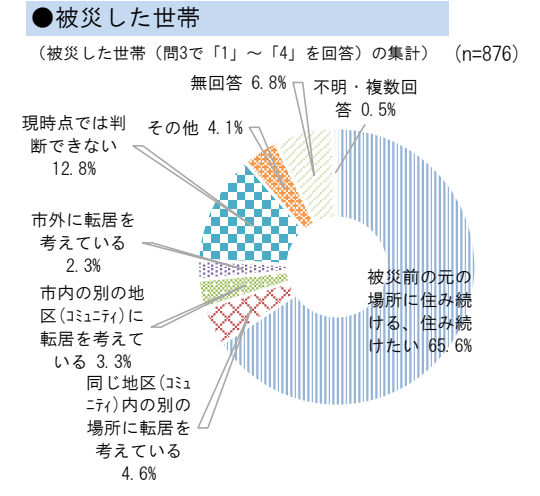
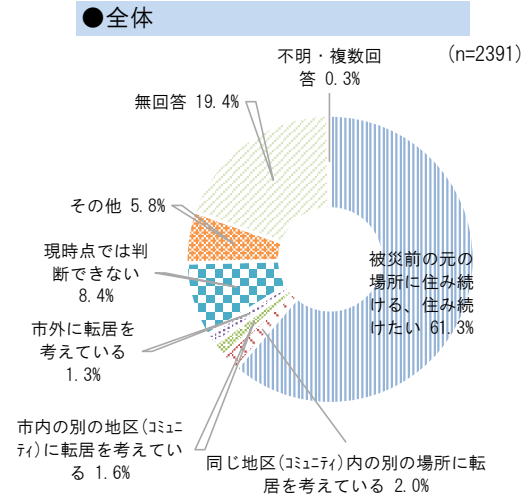
問6 豪雨災害からのお住まいの再建について教えてください。〔ひとつに○印〕

	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	再建は不要・しない	1,342	56.1%	234	26.7%
2	再建した（修理・建替え・購入）	257	10.7%	243	27.7%
3	修理を考えている	151	6.3%	132	15.1%
4	建替え・購入を考えている	79	3.3%	77	8.8%
5	自主的な再建は極めて困難	71	3.0%	62	7.1%
6	その他	192	8.0%	83	9.5%
A	無回答	286	12.0%	37	4.2%
Z	不明・複数回答	13	0.5%	8	0.9%
回答数		2,391	100%	876	100%



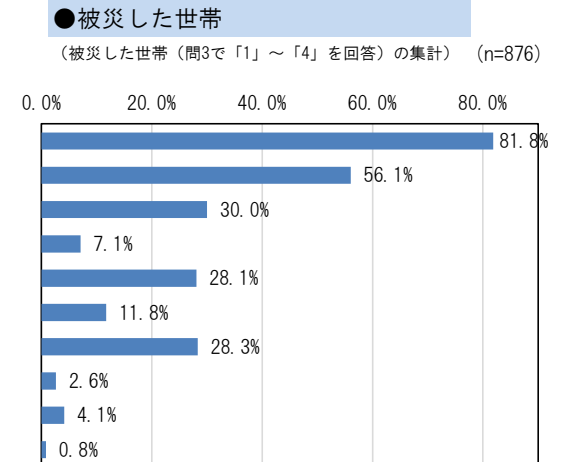
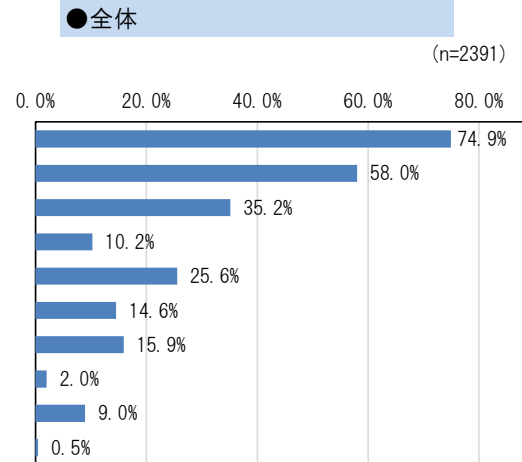
問7 豪雨災害を踏まえ、今後のお住まいをどうお考えですか。〔ひとつに○印〕

	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	被災前の元の場所に住み続ける、住み続けたい	1,466	61.3%	575	65.6%
2	同じ地区(コミュニティ)内の別の場所に転居を考えている	48	2.0%	40	4.6%
3	市内の別の地区(コミュニティ)に転居を考えている	38	1.6%	29	3.3%
4	市外に転居を考えている	32	1.3%	20	2.3%
5	現時点では判断できない	200	8.4%	112	12.8%
6	その他	138	5.8%	36	4.1%
A	無回答	463	19.4%	60	6.8%
Z	不明・複数回答	6	0.3%	4	0.5%
回答数		2,391	100%	876	100%



問9 すまいや暮らしを考える上で、重視することを教えてください。〔3つまで○印〕

	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	自然災害に対する安全性の確保	1,792	74.9%	717	81.8%
2	日常生活(買い物、通院、通勤・通学など)の利便性の確保	1,387	58.0%	491	56.1%
3	医療・福祉環境の充実	841	35.2%	263	30.0%
4	教育・子育て環境の充実	245	10.2%	62	7.1%
5	ご近所づきあい・コミュニティの充実	611	25.6%	246	28.1%
6	働く場所の確保	348	14.6%	103	11.8%
7	豪雨災害からの生活再建資金の確保	381	15.9%	248	28.3%
8	その他	48	2.0%	23	2.6%
A	無回答	214	9.0%	36	4.1%
Z	不明・複数回答	11	0.5%	7	0.8%
回答世帯数		2,391		876	



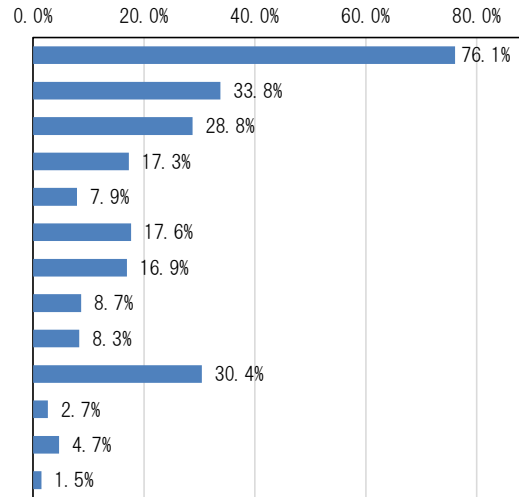
安全な地域づくりについてお尋ねします

問10 安全な地域づくりのために必要と考える施策(ハード対策)について教えてください。

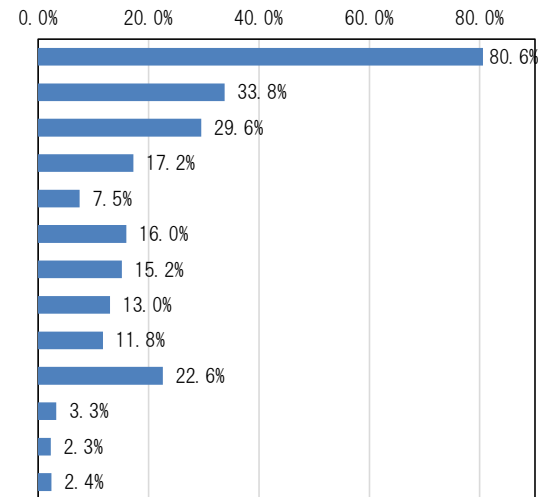
[3つまで○印]

	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	河川の改良(拡幅、浚渫、堤防の嵩上げ、蛇行対策等)	1,820	76.1%	706	80.6%
2	道路の改良(拡幅、嵩上げ等)	808	33.8%	296	33.8%
3	砂防事業(砂防ダムの設置、浚渫等)	688	28.8%	259	29.6%
4	治山事業(山腹工等)	413	17.3%	151	17.2%
5	新たな避難路の整備	189	7.9%	66	7.5%
6	避難所、避難場所の整備	422	17.6%	140	16.0%
7	ため池の改修	404	16.9%	133	15.2%
8	居住地、農地の嵩上げ	207	8.7%	114	13.0%
9	安全な居住地への移転	199	8.3%	103	11.8%
10	植林や間伐など適切な森林の整備・保全	727	30.4%	198	22.6%
11	その他	64	2.7%	29	3.3%
A	無回答	112	4.7%	20	2.3%
Z	不明・複数回答	36	1.5%	21	2.4%
回答世帯数		2,391		876	

●全体 (n=2391)



●被災した世帯 (被災した世帯(問3で「1」～「4」を回答)の集計) (n=876)

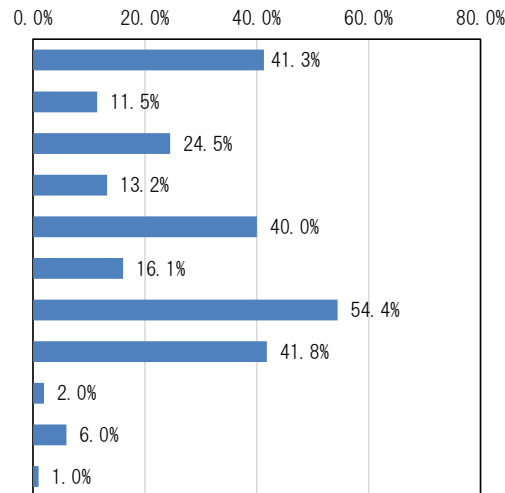


問11 安全な地域づくりのために必要と考える施策(ソフト対策)について教えてください。

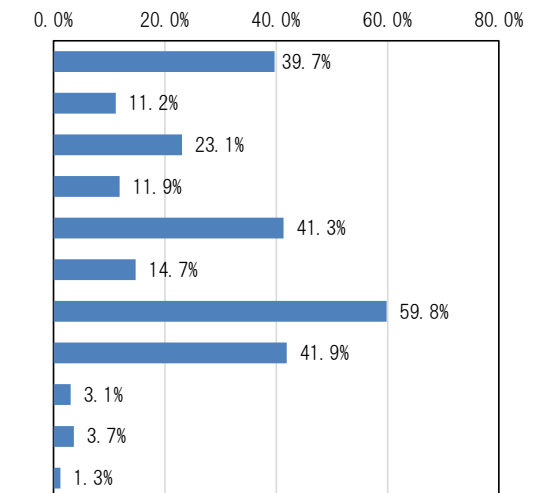
[3つまで○印]

	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	自主防災組織など地域での防災体制の強化	987	41.3%	348	39.7%
2	消防団の強化 (消防団への加入促進や消防団員の処遇の改善)	274	11.5%	98	11.2%
3	ハザードマップ、自主防災マップの見直し	586	24.5%	202	23.1%
4	防災教育や防災訓練、防災図上訓練等の実施	316	13.2%	104	11.9%
5	身近な避難所・避難経路の確認・確保	956	40.0%	362	41.3%
6	避難所等における防災備蓄品等の準備	385	16.1%	129	14.7%
7	災害時における情報伝達手段の確保・整備	1,301	54.4%	524	59.8%
8	地域での声掛け、助け合い	999	41.8%	367	41.9%
9	その他	47	2.0%	27	3.1%
A	無回答	143	6.0%	32	3.7%
Z	不明・複数回答	24	1.0%	11	1.3%
回答世帯数		2,391		876	

●全体 (n=2391)



●被災した世帯 (被災した世帯(問3で「1」～「4」を回答)の集計) (n=876)

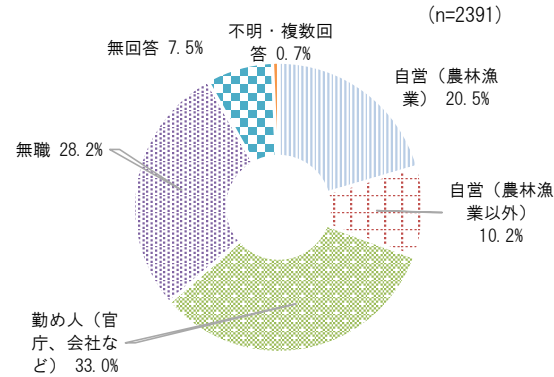


産業・経済復興についてお尋ねします

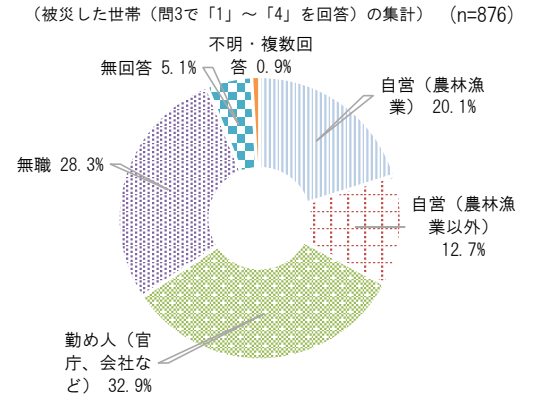
問12 豪雨災害時のお仕事(複数ある場合は主なもの)について教えてください。〔ひとつに○印〕

	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	1 自営(農林漁業)	489	20.5%	176	20.1%
2	2 自営(農林漁業以外)	243	10.2%	111	12.7%
3	3 勤め人(官庁、会社など)	789	33.0%	288	32.9%
4	4 無職	675	28.2%	248	28.3%
A	A 無回答	179	7.5%	45	5.1%
Z	Z 不明・複数回答	16	0.7%	8	0.9%
	回答数	2,391	100%	876	100%

●全体



●被災した世帯

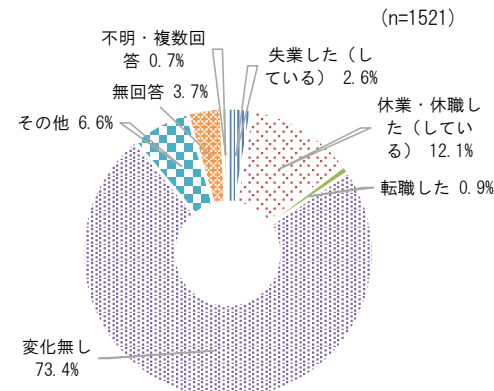


問13 問12で、「1」「2」「3」を選択された方にお尋ねします。

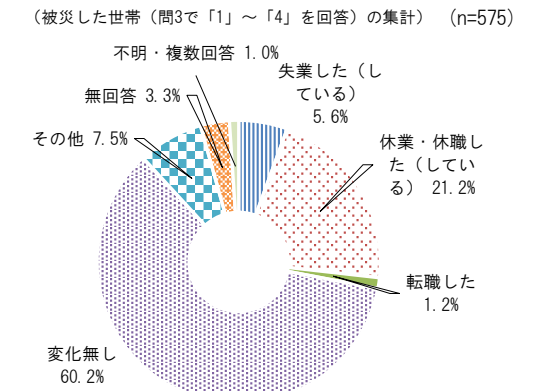
豪雨災害時の影響によるお仕事の变化を教えてください。〔ひとつに○印〕

	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	1 失業した(している)	40	2.6%	32	5.6%
2	2 休業・休職した(している)	184	12.1%	122	21.2%
3	3 転職した	13	0.9%	7	1.2%
4	4 変化無し	1,116	73.4%	346	60.2%
5	5 その他	100	6.6%	43	7.5%
A	A 無回答	57	3.7%	19	3.3%
Z	Z 不明・複数回答	11	0.7%	6	1.0%
	回答数	1,521	100%	575	100%

●全体



●被災した世帯

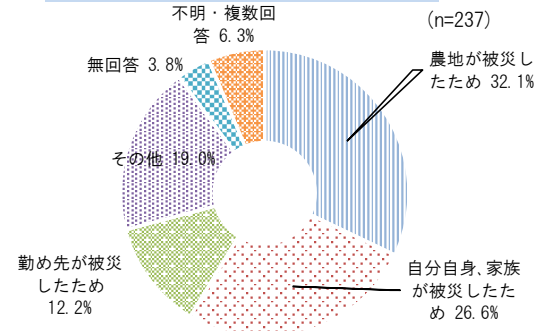


問14 問13で、「1」「2」「3」を選択された方にお尋ねします。

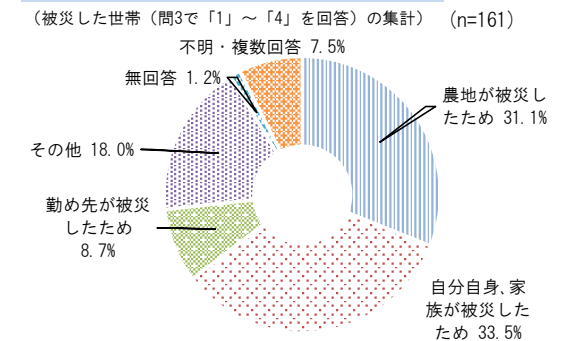
お仕事に変化があった理由について教えてください。〔ひとつに○印〕

	選択肢	全体		被災世帯	
		回答	割合	回答	割合
1	1 農地が被災したため	76	32.1%	50	31.1%
2	2 自分自身、家族が被災したため	63	26.6%	54	33.5%
3	3 勤め先が被災したため	29	12.2%	14	8.7%
4	4 その他	45	19.0%	29	18.0%
A	A 無回答	9	3.8%	2	1.2%
Z	Z 不明・複数回答	15	6.3%	12	7.5%
	回答数	237	100%	161	100%

●全体

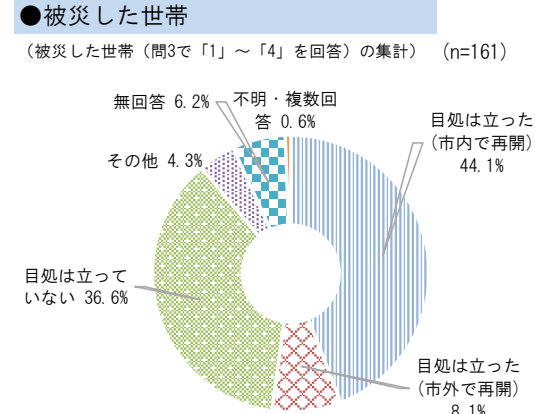
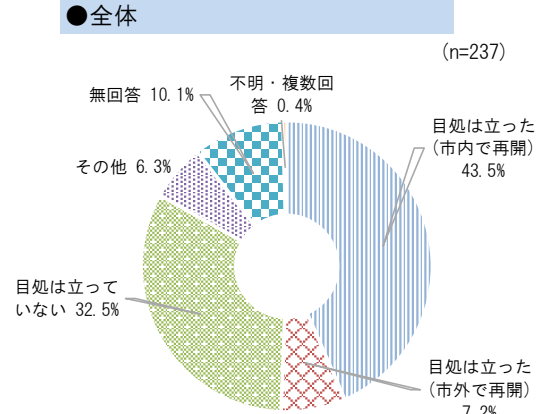


●被災した世帯



問15 お仕事の再開に向けた目処を教えてください。〔ひとつに○印〕

選択肢	全体		被災世帯	
	回答	割合	回答	割合
1 目処は立った(市内で再開)	103	43.5%	71	44.1%
2 目処は立った(市外で再開)	17	7.2%	13	8.1%
3 目処は立っていない	77	32.5%	59	36.6%
4 その他	15	6.3%	7	4.3%
A 無回答	24	10.1%	10	6.2%
Z 不明・複数回答	1	0.4%	1	0.6%
回答数	237	100%	161	100%



問17 朝倉市の産業・経済復興のために必要と考える施策について教えてください。〔3つまで○印〕

選択肢	全体		被災世帯	
	回答	割合	回答	割合
1 積極的な企業誘致、企業の地方拠点化	894	37.4%	313	35.7%
2 地域産業の活性化・基盤強化	727	30.4%	250	28.5%
3 新たな地域企業の創出	327	13.7%	133	15.2%
4 農林業の担い手の確保、新規就農者への支援	669	28.0%	225	25.7%
5 農林体験等を通じた他都市等との共生・交流、グリーンツーリズムの推進	94	3.9%	29	3.3%
6 農林水産物のブランド化・特産品づくり	275	11.5%	87	9.9%
7 農林漁業の6次産業化(生産と加工・販売の一体化)の推進	261	10.9%	87	9.9%
8 3つの高速道路インターチェンジを活かした観光・交流の推進	277	11.6%	104	11.9%
9 旅行者の増加促進、海外からの旅行者受入れ	69	2.9%	21	2.4%
10 若者の地元就職支援、若い世代の意見を取り入れた事業化の推進	1,004	42.0%	388	44.3%
11 女性の就業支援	136	5.7%	47	5.4%
12 高齢者も働きやすい環境づくり	561	23.5%	221	25.2%
13 朝倉市の知名度向上、地域資源を活かしたPR	338	14.1%	137	15.6%
14 その他	87	3.6%	37	4.2%
A 無回答	220	9.2%	72	8.2%
Z 不明・複数回答	59	2.5%	22	2.5%
回答数	2,391		876	

